



TITLE:

彙報

AUTHOR(S):

CITATION:

彙報. 日本外科宝函 1933, 10(4): 1014-1014

ISSUE DATE:

1933-07-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/203340>

RIGHT:

トーブ「ヲ焚クト埃ガタツシドウモ困ツタ。ソノ舉句、壁ノ中ニ火キイ丸型「ストーブ」ヲ埋メ、ソノ脊中ヲ手術場ノ方ニ現ハシ、火ハ隣室デ焚クヤウニシタ。ソシテ「ストーブ」ノ周ハ石デ疊マセタ。

ソレガ、後日ニ至リ火ヲ焚キスギテ壁ニ火ガツキ、火事騒ギヲシ、ソレデ蒸氣ヲ用ヒルコトニシタ。丁度ソノ頃福岡デ Heizkörper ガ製作サレルヤウニナツタノデ、早速之ヲ取寄セテ手術場ニ据エツケタガ、サテソノ蒸氣ヲドウイウ風ニ釜ノ方ニ戻シテ蒸氣ヲ循環サセルカドウモ解ラヌ。技師モ居ラヌシ、又工夫モ出来ナカツタノデ、一度使ツタ蒸氣ハソノ儘放出サセテシマツタ。

此ノヤウニシテドウヤラ防腐設備ノ整ツタ手術場ニ作り上ゲタ。

手術場ニ就テ自分ハ以前人ニヨク言ツタコトダガ、木造ノ手術場ハ5-6年目毎ニ新シイノト取替ヘタ方ガヨイト考ヘテ居タ。ソレハ前後2回自分ハ新シイ手術場ヲ持ツタガ、ソノ新シイ手術場ニウツツタ都度、手術ヲ前ト同ジャウニシテモ、前ヨリモ成績ガヨク、日ガタツト共ニ悪クナル。

コレハ一ニ手術場ガ汚ナクナル爲ト、モウ一ツハ手術場ニ關係スル人ノ氣持ガチガフ。即、新シイ間ハ知ラズ知ラズニ清潔ニスルガ、古クナルトソレガ疎カニサレルカラダ。

今ノ大學ノ手術場ナドハ立派ナモノデ5-6年目毎ニ壞ハス必要ハ無イガ、清潔ニスルコトハ常ニ心掛ケネバナラヌ。

(以下號ヲ追ウテ續載)

彙 報

轉 居

津市市立病院外科

樺太豊原町大通南4丁目24番地

米子博愛病院外科

島根縣簸川郡今市町

京都帝國大學醫學部外科研究室

同 上

金澤地方專賣局醫務室

落 田 學

泉 山 幸 吉

都 谷 枝 萬 次 郎

山 根 孝 行

福 富 八 作

嘉 海 武 夫

宮 崎 清 隆

地 名 改 稱

兵庫縣西宮市今津字綱引10番地

高 野 三 男

謹 弔

會員 上村省三君 河村純達君 御兩君御逝去ノ報ニ接ス。哀悼、謹ンデ弔ス。

尙故會員上村省三君ノ遺志ニヨリ嚴父上村重太郎氏ヨリ Kirschner-Nordmann : Die Chirurgie 6卷10册ヲ京都帝大外科教室ニ寄贈サレ、即チ同君記念ノタメ「上村文庫」トシテ外科病舎内ニ永ク保存サルルコトトナリタリ。